

2010ジャパンターフショー 芝草管理セミナー IN 名古屋

入場・受講無料！
豪華賞品が当たります！※

※アンケートにお答えいただいた方対象

日時 平成 22 年 11 月 29 日 (月)、30 日 (火) / 9 時 ~ 17 時
場所 名古屋大学 野依記念学術交流館 (所在地 愛知県名古屋市千種区不老町名古屋大学東山団地構内)
交通アクセス 地下鉄名城線名古屋大学駅下車 (大学内に駐車場はありますが、数が少ないので、公共機関のご利用をお勧めいたします)

セミナープログラム一覧

本 日	会 社	セ ミ ナ ー タ イ ト ル	セ ミ ナ ー 内 容
29日	大 (株)アズビオ	●アグリウム・アドバンスト・テクノロジーズ社提携記念 Nu-Gro™肥料 技術セミナー	・最新の土壌分析と最適な施肥設計の重要性 ・芝のコンディションにあった正しい緩効性肥料の選択 ・Nu-Gro™シリーズがもたらすターフクオリティの向上とコストメリット
	中 ① (株)共栄社	●スタートラインは校庭緑化！(未来のゴルファーを育てよう)	過去の失敗を活かした現在の校庭緑化と芝生管理機械メーカーが取り組んできた内容と、安全・メンテナンスなど上手に芝刈機を使いこなすテクニックを説明します。 ゴルフ場管理関係者の方は、協力できる事を考えてみてください。
	中 ②	バーンハード・アンド・カンパニー ●最新研磨技術とカッティングユニット	最新の研磨事情とリールモアの歴史、構造の紹介
	小 (株)紅大貿易	●クリーピングペントグラス・シャークの特長&紅大の取扱品種を使用するメリット	・緑化用植物の取扱 50年紅大貿易の紹介 (芝草の選定・輸入・保管・品質管理・出荷など) ・大人気ペントグラス・シャークのご紹介 ・話題沸騰の新コート処理。イエロージャケットコート ・紅大取扱全品種の概要
	大 (株)共栄社	●斉グリーン造成の為の芝刈機開発と啓蒙	2010年の日本芝草学会春季大会において技術部門賞を頂いた内容で、グリーンモアの構造的原理原則を細かく解りやすく説明をさせていただくことで、少しでもグリーン作りにお役に立てればと考えています。
10:45 ~ 11:45	中 ① (株)IHI シバウラ	●芝草管理機械メーカーからの校庭芝生管理への提案	校庭芝生を長く美しく管理するための方法と安全な芝生管理のために施された管理機械への工夫などを概説します。これから芝生管理に携わろうとされている方、芝生管理に不安を感じられている方へ子供たちが走り、遊ぶことのできる校庭芝生を私たちの手でいつまでも美しく守りませんか。
	中 ② (株)アクションコーポレーション	●実務者が語る「夏越し」の準備、肥培管理と水管理	今夏は観測史上まれに見え猛暑に加え、春先からのゲリラ豪雨などで芝の管理は大変難しい年であった。今後ひどくなりそうな温暖化現象などを視野にいれて、年間肥培管理の見直しと問題解決に備えた施肥プログラム準備の必要性、又、多湿の環境での水管理を実務者が語る。
	小 (株)ゴルフ場用品	●効果的な散水	日本の管理技術は世界トップレベルでありながら採用している散水システムは低レベルで重要視されていなかった。気象条件、管理方法、運営方法など環境の変化に伴い水管理の重要性を再確認して頂き個々のゴルフ場に見合った散水システム再構築の指標になることを願う。
	大 (株)理研グリーン	●芝草管理、病害虫・雑草に関する最新情報①	① 猛暑を乗り越える「夏場のグリーン管理」② 最新の肥料情報 ③ 近年話題の病害虫について 誰もが知りたい芝草管理技術の最新の話題を、理研グリーンの専門スタッフが判りやすく解説いたします
	中 ① (株)ヒューエンタープライズ	●芝生の管理に必要な土壌学・肥料学の基礎	芝生管理に必要な土壌学と肥料学の基礎に関するセミナー
13:00 ~ 14:00	中 ② (株)サカタのタネ	●ペントグラス T-1 とゴルフ場の花修景	・ペントグラス T-1 の品種特性について ・ゴルフ場での花の修景案について
	小 (株)スチール	●2011 年小型エンジンの排気ガス規制対策について	2011 年から始まる小型エンジンの排気ガス規制についてのセミナー。環境問題に 対するメーカーの対応についての情報提供
	大 (株)共栄社	●パロネスからの新提案①(グリーンモアの特性を理解した管理)	今日までにパロネスが確認してきましたグリーンの刈込データをご説明することによって、グリーンメンテナンスに新たなご提案を致します。コースマン必見です。
	中 ① (株)ヒューエンタープライズ	●最新の緩効性肥料技術について	最新の緩効性肥料技術についての説明
	中 ② 東洋グリーン(株)	●耐暑性ペントグラス「962」の特徴と利用	今夏の猛暑では各地でペントグリーンのダメージが報告されました。今後の対策を考える上で重要な、耐暑性新品種「962」の既存品種とのちがい、ペントグリーンの夏越し対策として、インターシーディングによる既存グリーンへの導入について解説します。
14:15 ~ 15:15	小 (株)スチール	●2011 年小型エンジン振動障害対策要綱について	2011 年から始まる小型エンジンの厚生労働省通達の振動規制についてのセミナー。 振動による労働者の作業条件についての安全対策に対するメーカーの対応についての情報提供
	大 (株)IHI シバウラ	●グリーンモア G-E X E のオフセット移動システム	シバウラの最先端技術を結集した、他に類を見ないグリーンモア G-E X E を紹介致します。オフセット移動システムによる、刈高と刈り上げりの変化、砂の巻き上げ量をグラフや図、写真を用いて、分かりやすく説明します。
	中 ① 初田拡撒機(株)	●未来型散布スタイルの提案	タンク車とスプレーヤーをさらに活用するために、それぞれの構造の違いを確認し、ブーム散布と手撒き散布だけでなく色々なノズルを使い、それぞれのコースに応じた散布方法を提案します。
	中 ② (株)ヒューエンタープライズ	●ペントグリーン内のカタビラ専用除草剤「マックワンフロアブル」の使い方	カタビラ専用除草剤「マックワンフロアブル」の正しい使い方
	小 (株)スチール	●2011 年小型エンジン振動障害対策要綱について	2011 年から始まる小型エンジンの厚生労働省通達の振動規制についてのセミナー。 振動による労働者の作業条件についての安全対策に対するメーカーの対応についての情報提供
30日	大 (株)アズビオ	●アグリウム・アドバンスト・テクノロジーズ社提携記念 Nu-Gro™肥料 技術セミナー	29 日 9:30~10:30 同内容
	中 (株)共栄社	●斉グリーン造成の為の芝刈機開発と啓蒙	29 日 10:45~11:45 同内容
	小 (株)スチール	●2011 年小型エンジンの排気ガス規制対策について	29 日 13:00~14:00 同内容
	大 (株)共栄社	●パロネスからの新提案①(グリーンモアの特性を理解した管理)	29 日 14:15~15:15 同内容
	中 ① (株)ヒューエンタープライズ	●芝生の管理に必要な土壌学・肥料学の基礎	29 日 13:00~14:00 同内容
10:45 ~ 11:45	中 ② (株)ニチノ緑化	●新規殺虫剤スティンガーフロアブル等について	農薬関係(スティンガー等)と芝生関係(チャンピオンドワープ等)の紹介
	小 (株)スチール	●2011 年小型エンジン振動障害対策要綱について	29 日 14:15~15:15 同内容
	大 (株)理研グリーン	●芝草管理、病害虫・雑草に関する最新情報②	① 猛暑を乗り越える「夏場のグリーン管理」② 最近話題の害虫について③ 近年問題となっている雑草について 誰もが知りたい芝草管理技術の最新の話題を、理研グリーンの専門スタッフが判りやすく解説いたします
	中 ① (株)ヒューエンタープライズ	●最新の緩効性肥料技術について	29 日 14:15~15:15 同内容
	中 ② (株)アクションコーポレーション	●実務者が語る土壌分析と葉身分析の活用法	土壌分析と葉身分析の本質を理解するとともに、両分析を定期的に行うことによって、より良い芝草管理が可能となる。分析を如何に肥培管理に活用するか、実際のデータを用いてそのキーポイントを実務者が語る。
13:00 ~ 14:00	小 初田拡撒機(株)	●極少量散布におけるセッティングの落とし穴	スプレーヤーなどの構造・セッティングの違いにより、同じ平米量であってもミストの大きさ・ドリフトなどで変わってきます。薬剤・肥料などを効果的に使用して頂くために、知っておきたいこれらの事を細かく検証いたします。
	大 (株)共栄社	●パロネスからの新提案②(芝生のクオリティとコース管理予算について)	コース管理における機械設備と芝草のクオリティについての関係効率化などの見地から考えながら、ご提案いたします
	中 ① (株)トモグリーン・ケミカル	●ソイルサーファクタントによる芝生管理	ソイルサーファクタントの基本的な特性を解説し、当社製品のアクアグロースからプライマーそしてレボへと展開するソイルサーファクタントの進化と利用を紹介する。
	中 ② (株)ヒューエンタープライズ	●ペントグリーン内のカタビラ専用除草剤「マックワンフロアブル」の使い方	29 日 15:30~16:30 同内容
	大 (株)JGIA 日本芝草学会ゴルフ場部会 共同企画	●異常気象(温暖化、少雨等)に立ち向かうグリーンの管理(パネルディスカッション)	今年は梅雨明け以降、いきなり 35 度を超える猛暑日が続き、降水量も極端に少なかった。そんな中ペントグリーンの管理の実態と課題について、各パネラーに語って頂きます。また、グリーンの草種変換(バミューダ等)についても議論いたします。パネラーはトーナメント開催コースなどのグリーンキーパー 4~5 名を予定。

(株)大川屋、(株)三治製作所、雪印種苗(株)・・・パネル展示のみ

主催：全国ゴルフ場関連事業協会

後援：日本芝草学会、NPO 日本芝草研究開発機構、中部ゴルフ連盟 他



〒105-0004 東京都港区新橋6-14-5オーイズミ新橋ビル3F
TEL.03-3438-2611 FAX.03-3432-6020
http://www.jgia.org/ office@jgia.org